

講義科目名称： 法学

授業コード： 2210200600

英文科目名称： Jurisprudence

開講期間	配当年	単位数	科目必選区分
前期	2学年	2単位	選択必修
担当教員			
◎小島伸之			
添付ファイル			

授業種類	<p>【開講】 前期</p> <p>【授業時間】 30時間</p> <p>【担当教員】</p> <p>【氏名】 ◎小島 伸之</p> <p>【研究室】 上越教育大学大学院 人文・社会教育学系</p> <p>【本学の科目区分】 教養科目</p> <p>【保健師助産師看護師学校養成所指定規則に定める種類】 看護師課程</p> <p>【DP1】 【DP2】 【DP3】 【DP4】 【DP5】 【DP6】 ◎</p>
------	--

到達目標	憲法、民法、刑法、訴訟法を中心とした法学の基礎を身につける。 法に関わる問題が、医療・看護の領域を含めた人間や社会の歴史や文化に深くかかわっていることを理解する。
------	--

授業概要	法とは何かについて解説したうえで、民事、刑事、行政などさまざまな法領域の存在について説明を加える。 授業において適宜、映像資料や時事に関する法的問題を取り上げ、多角的な観点から理解ができるように解説を加える。
------	---

授業計画	<p>1 授業内容 授業形態：対面 学習課題：法と社会1 学習内容：法とは何か、医療・看護と法 備考：</p> <p>2 授業内容 授業形態：対面 学習課題：法と社会2 学習内容：国家と法、法の諸領域 備考：</p> <p>3 授業内容 授業形態：対面 学習課題：法と社会3 学習内容：社会における利害対立と法 備考：</p> <p>4 授業内容 授業形態：対面 学習課題：法解釈学の基礎1 学習内容：法の解釈とは 備考：</p> <p>5 授業内容 授業形態：対面 学習課題：法解釈学の基礎2 学習内容：法解釈の事例 備考：</p> <p>6 授業内容 授業形態：対面 学習課題：憲法1 学習内容：憲法の機能と特徴 備考：</p> <p>7 授業内容 授業形態：対面 学習課題：憲法2 学習内容：統治機構 備考：</p> <p>8 授業内容 授業形態：対面</p>
------	---

	<p>9 学習課題：憲法3 学習内容：人権 備考： 授業内容 授業形態：対面 学習課題：国際法 学習内容：国内法と国際法の差異 備考： 10 授業内容 授業形態：対面 学習課題：行政法 学習内容：行政法の機能と特徴 備考： 11 授業内容 授業形態：対面 学習課題：民事法1 学習内容：民事法の機能と特徴 備考： 12 授業内容 授業形態：対面 学習課題：民事法2 学習内容：民事法と訴訟 備考： 13 授業内容 授業形態：対面 学習課題：刑事法1 学習内容：刑事法の機能と特徴 備考： 14 授業内容 授業形態：対面 学習課題：刑事法2 学習内容：刑事法と訴訟 備考： 15 授業内容 授業形態：対面 学習課題：講義まとめ 学習内容：法の役割とその限界 備考：</p>
事前・事後学習	<p>（事前学習）医療・看護と法や行政が関わるニュースに注意を払い、関心を持つておくこと。講義において課題が出された場合は、あらかじめ準備しておくこと。</p> <p>（事後学習）講義毎にリアクションを指定の方法で回答すること。講義の内容を復習し、不明点等があれば積極的にその後の講義等で質問すること。</p>
評価方法、評価基準	<p>試験（70%）：期末試験を行い、目標達成度を評価する。 リアクションペーパー（30%）：毎回の講義後にリアクションを提出する。</p>
必携図書	とくになし。
参考図書・資料等	伊藤真『伊藤真の法学入門』補訂版（日本評論社、2017年）。 その他、必要に応じて授業中、適宜指示、配布する。
受講、課題、資料配布等のルール	<p>私語・無断入退出の禁止など、基本的な受講態度は厳守すること。 講師による講義開始より入室が遅れた場合は遅刻とする。 遅刻は2回で1回の欠席とみなす。 授業計画は、学生の理解度等に応じて適宜変更することがある。</p>
教員からのメッセージ	法学には堅苦しいイメージがあるかもしれませんが、映像資料やトピックを切り口に、わかりやすい講義を行いたいと思います。熱心な学生の受講を歓迎します。出席するだけで、講義を聞く気持ちがない学生は受講をご遠慮ください。法律は我々の身の回りの生活にもかかわってくる重要な社会的制度です。法学の基礎を身につけることは、これからの人生を少し幅広くしてくれるかもしれません。
オフィスアワー	—